

大阪都市魅力創造戦略2030(仮)テーマ別の取組み(案)

都市の賑わいや活力を創出するため、6つのテーマを設定し、その実現に向けてベクトルをあわせて施策の実施に取り組む。

1	誰もが訪れたいくなる 世界第一級の観光都市	食や歴史、文化・芸術、スポーツなど大阪の強みに更なる磨きをかけるとともに、大阪が持つ資源の価値やポテンシャルの最大化等に取り組み、世界に通ずる魅力あふれる都市をめざす。
2	文化力を活用した 世界に誇れる魅力あふれる都市	大阪の持つ文化力の活用により都市魅力が向上し、世界中から人々が集い交流することで新たなつながりや創造が促進され、自由で多彩な文化芸術活動がより活性化する、世界に誇れる都市をめざす。
3	スポーツによる 活力あふれる都市	世界的なトップアスリートのパフォーマンスを「みる」機会やスポーツを「する」機会の提供、大阪の地域資源を活かしたスポーツツーリズム等により、活力あふれる都市をめざす。
4	アジア・オセアニアでトップクラスの MICE都市	大阪・関西万博開催都市としての実績や統合型リゾート（IR）のインパクトを活かし、世界水準のMICE都市をめざす。
5	国際交流を通じて 持続的に成長する都市	大阪の海外ネットワークを活用した多様な国際交流や将来の大阪に貢献できるグローバル人材の育成・活躍の推進により、新しい価値が生まれ、持続的に成長する都市をめざす。
6	さらなる誘客を図る 安心して楽しめる快適な都市	大阪を訪れる方々が安全・安心・快適に過ごすことができる持続可能な都市をめざす。

1 誰もが訪れたいくなる世界第一級の観光都市

① 世界第一級の文化・観光拠点の形成

- I Rを契機とした夢洲における国際観光拠点の形成
- 大阪・関西万博のレガシーを活かした大阪の魅力発信
- 世界の人々を惹きつけるキラーコンテンツの創出
- ナイトカルチャーの充実・強化
- 世界遺産百舌鳥・古市古墳群エリアの賑わいづくり
- 大阪市内の重点エリア（大阪城・大手前・森之宮地区、中之島地区、御堂筋地区、天王寺・阿倍野地区、新今宮地区、築港・ベイエリア地区）、大阪駅周辺地区（うめきた2期など）、難波周辺地区等の魅力向上
- 水都大阪（水の回廊のさらなる活性化等）、光のまちづくりの推進（大阪・光の饗宴等）
- 万博記念公園の魅力向上（新たなビジョンの策定と推進、大規模アリーナを中核とした大阪・関西を代表する新たなスポーツ・文化の拠点づくり）

② 大阪の強みを生かした魅力創出・発信

- 大規模集客施設やエンターテインメントなどを活用した魅力発信
- 大阪の食の魅力の創出・発信
- 大阪が誇るスポーツ資源を生かしたスポーツツーリズムの推進（関連：3-②）
- 伝統的な祭りや大阪の歴史・文化資源を生かした地域魅力の発信
- 歴史的な建築物や街並みなどを活用した魅力的な景観演出の推進

③ 周遊性を高めるコンテンツの磨き上げ

- 世界遺産百舌鳥・古市古墳群や万博記念公園をはじめとする府内の魅力的なコンテンツの発信、デジタル化の推進
- テクノロジーを駆使した新型エンタメ・街の演出
- 広域周遊コースの発信・誘客促進
- 地域資源を活用し魅力を深く体感・体験できる着地型観光の促進
- 大阪のプロスポーツチーム・トップアスリート等と連携した都市魅力の発信、観光振興につなげるための取組みの推進（関連：3-②）
- 自転車で周遊できるサイクルロードの整備・活用

④ 自然を生かした都市魅力の創出

- 手軽に行ける大阪の自然を生かしたツーリズムの推進
- 都市公園の魅力向上

⑤ 旅行者ニーズに配慮した多様なサービスの提供

- 高い観光消費が見込める客層の受入拡大に向けた環境整備、ウェルネスや特別感
- 上質感のある体験など多様なニーズに対応した魅力づくり

⑥ 効果的なプロモーションの強化

- 国内外の観光客ニーズ分析等マーケティングの強化、ニーズやターゲットに応じた戦略的プロモーションの実施

2 文化力を活用した世界に誇れる魅力あふれる都市

① 多彩な大阪文化を活用した都市魅力の向上や文化観光の推進

- 上方伝統芸能や上方演芸をはじめ、府内の様々な文化資源等を活用した都市魅力の向上
- 美術館や博物館などにおける文化についての理解を深める文化観光の推進
- 歴史と文化が集積するエリアからの芸術文化の情報発信
- 大阪市立美術館など美術館や博物館の更なる魅力の向上
- 大規模アリーナを中核とした大阪・関西を代表する新たなスポーツ・文化の拠点づくり（関連：1-①）
- 芸術文化活動の場の充実や、集客・交流を促進する環境整備につながる取組の推進

② 新たな文化の創造・国内外への発信、他文化への理解や交流の促進

- デジタル技術を活用した創作活動の展開など新たな文化創造の振興
- 大阪と国内外の様々な文化や歴史、言語、習慣などが交流する機会の創出による他文化理解、異文化交流の促進

③ 文化芸術を創造し、支える人材の育成・支援

- 持続可能な文化芸術の振興に向けた担い手の育成・支援
- 文化芸術の担い手が着実・安定的に創造的な文化芸術活動を継続できる環境づくり

④ 多様な文化芸術活動の持続可能な成長・発展に向けた連携

- 文化芸術関係者、地域、アカデミア、ビジネスなど多様な主体の共創の促進

⑤ 文化芸術における鑑賞・参加・創造の機会等の充実

- あらゆる人々が文化芸術を鑑賞、参加、創造できる機会のさらなる充実
- 美術館・博物館施設を活用した、良質で多様な文化に触れる機会の充実創出

⑥ 文化芸術拠点の充実や機能強化

- 府立江之子島文化芸術創造センター（enoco）の機能強化
- 府立上方演芸資料館（ワッハ上方）の運営を通じた上方演芸の保存及び振興、親しむ場の提供
- 大規模アリーナを中核とした大阪・関西を代表する新たなスポーツ・文化の拠点づくり（関連：1-①）

⑦ 関係機関及び市町村との連携の強化

- 府内市町村が文化芸術に関する情報の共有などを図る機会の創出、市町村相互の連携強化

⑧ 文化資源の保存、活用、継承

- 文化財・史跡の保存・活用を通じた文化芸術の社会的価値の醸成

3 スポーツによる活力にあふれる都市

① 国際的なスポーツイベントの開催

- 集客力のある競技大会を誘致し、トップアスリートのパフォーマンスを「みる」機会の提供
- ワールドマスターズゲームズ2027関西等に向けた機運醸成イベント等の展開
- 大規模アリーナを中核とした大阪・関西を代表する新たなスポーツ・文化の拠点づくり（関連：1-①）

② 大阪が誇るスポーツ資源を生かしたスポーツツーリズムの推進

- 大阪マラソンのさらなる進化・発展
- 大阪のブランド力を活用したスポーツイベントの誘致・開催
- 大阪のプロスポーツチーム・トップアスリート等と連携した都市魅力の発信、観光振興につなげるための取組みの推進
- スポーツツーリズム推進のための情報発信
- 手軽に行ける大阪の自然を生かしたツーリズムの推進（関連：1-④）

③ 大規模スポーツイベント開催を契機としたレガシーの形成

- ワールドマスターズゲームズ2027関西等を契機としたスポーツツーリズムの推進

④ スポーツを「する」機会、「ささえる」力の拡充

- 誰もが気軽にスポーツに取り組める機会の提供
- トップアスリートの指導力などを活用した子どもたちの運動やスポーツに対する興味・関心の向上
- スポーツを支える人材の育成
- 大阪マラソンのさらなる進化・発展（関連：3-②）
- 大阪のプロスポーツチーム・トップアスリート等と連携した都市魅力の発信、観光振興につなげるための取組みの推進（関連：3-②）
- ワールドマスターズゲームズ2027関西等を契機とした生涯スポーツの推進

⑤ スポーツを通じた健康増進

- 身近なコミュニティにおける気軽なスポーツ実践の場の拡充
- 企業・大学等と連携した事業の展開及びスポーツ健康科学の推進

4 アジア・オセアニアでトップクラスのMICE都市

① MICE誘致の推進

- 関係機関等が連携し、官民が一体となった誘致活動の推進
- ターゲット等を明確にした新たな戦略に基づく誘致活動の展開
- Web等を活用した新たな展示会等の支援
- アフターコンベンションの充実・強化
- ユニークベニューの開発、利用促進
- I Rを見据えたMICE受入体制の充実
- 府内MICE関連施設の連携促進

② 専門人材の育成

- MICE関連人材の育成

5 国際交流を通じて持続的に成長する都市

① グローバル人材育成

- 国際的な感覚とコミュニケーション力を有するグローバル人材の育成
- 海外の大学への進学支援等によるグローバル人材の育成及び大阪での活躍支援

② 高度外国人材の育成、活躍・定着支援

- 大学・企業と連携した大阪企業への就職支援
- 外国人留学生のビジネス日本語能力の向上・啓発
- 外国人留学生の地域での活躍機会の創出

③ 国際競争力を有するビジネス拠点としての大阪の魅力向上

- 成長分野での産業振興やイノベーション創出の推進
- 中小企業の国際ビジネス交流の促進
- 外国企業等の誘致、定着促進（外国人駐在員等への生活支援等）

④ 大阪の活力を生かした都市外交の推進

- 大阪の魅力や強みの効果的な海外への発信
- 都市間ネットワーク・外交ノウハウを相互に活用した交流推進
- 総領事館とのネットワークを生かした情報発信の強化
- 地域特性を生かした国際協力
- 成長著しいアジアとの交流や先端産業分野での欧米等との交流の促進を通じた相互利益の実現

6 さらなる誘客を図る安心して楽しめる快適な都市

① 来阪者の安全・安心の確保

- ・ 災害等に関する情報発信
- ・ 世界基準の情報発信（安全・安心の見える化、アクセシビリティ等）
- ・ 観光施設、宿泊施設等におけるスムーズな避難誘導
- ・ 災害等緊急時の相談対応の充実
- ・ 利便性向上に向けた取組みの推進

② 観光客受入環境の充実、DXの推進

- ・ ICTの活用・強化（スマートモビリティ/MaaSの推進、キャッシュレス推進、オンライン活用等）
- ・ 観光等の案内機能の充実、多言語対応強化
- ・ 都市公園の滞在快適性向上・魅力向上
- ・ 宿泊施設、観光施設等の受入環境の充実
- ・ 生活習慣や文化の違い等に配慮した受入環境整備（LGBTQ、フードバリアフリー等）

③ 持続可能な観光都市の推進

- ・ 観光客・地域住民の双方に配慮した観光地域づくりの推進
- ・ 企業、地域事業者等と一体となったおもてなし機運醸成の取組み推進
- ・ 観光地域づくり法人（DMO）の推進、専門人材の育成・活用
- ・ 官民連携による大阪版TID制度の導入検討

④ 観光を支える人材等の育成

- ・ 観光地域づくり法人（DMO）の推進、専門人材の育成・活用（関連：6-③）
- ・ ホスピタリティの向上、人材の育成

⑤ 在住外国人が安全・安心に暮らせる環境づくり

- ・ 災害時における多言語支援の強化
- ・ 外国人多言語相談・やさしい日本語を含めた情報発信の充実
- ・ 多文化理解の促進